

資料4 キャリア教育プレンストーミングのまとめ

1 実施時期 平成26年2月14日(金)

2 対象者 金曜会メンバー、市長部局(企画政策部、産業経済部、教育委員会)、共栄会
日向商工会議所

3 まとめ

(1) 日向市の課題

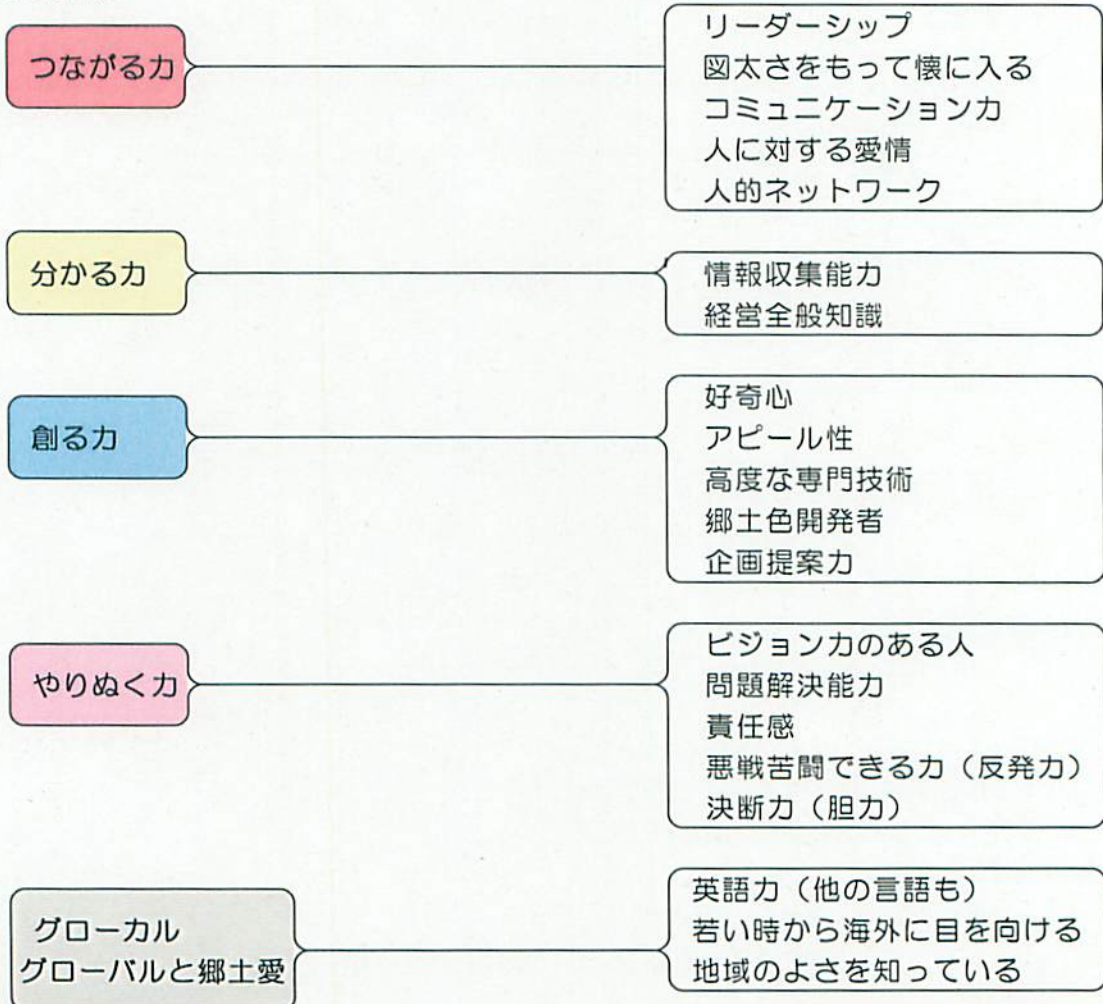
よ さ

時間におおらか
人がよい
人なつっこい
挨拶をよくする
擦れていない
正直
情が厚い
女性がしっかりしている

課題

自分を出さない(自主性がない、人の目を気にする)
積極的に参加できない(向上意欲不足)
アンテナが低い(新聞を見ない)
歴史を知らない
国際化していない
ガッツ不足(資格取得意欲不足)
回答が遅い
仲間意識が強すぎる
年功序列
発想力不足

(2) 日向市の課題



(3) 学校教育で(1),(2)を変えるには

① 子どもには

未来の夢を持たせる	自己PRの場を沢山つませる
海外就業した経験のある方の生の声を聞く	失敗をさせる
世界一を体験してもらう	大きな声で明るい挨拶
地域企業人と生徒のディスカッション	競争心をあおる
成功体験を積ませる	ルールを守る
会社で行っている仕事を知ってもらう	
みんなの前で自分の得意なことをする。(歌、踊り何でもOK)	
コミュニケーション力の養成	
自己肯定感の育成	

② 教職員が

理念の共有化
多様な価値観の認容
長い時間軸
目的の明確化
基礎基本がみんなでき徹底できる雰囲気をつくる
学校で資本を与えたビジネスを
答えのない問題(ニュース)等を出し、考えさせる。
多彩な技術の学校(拠点)をつくる
先生方の産業社会に対する貢献意識を高める
学生に社会教育(企業研修)等の取り入れ
社会の仕組みを理解させる教育
可能性を否定しない
学校の管理職に教育外からの登用
地域社会の生の声を聞く
リーダー養成プログラム
両学支援 資格取得推進
プレゼン型授業

③ 日向市内の社会人は

上司がカウンセリングマインド(傾聴)ができる。
女性の力を活用するマチ
小さい頃から自分の考えを言える場をつくる
楽しい社風をつくる
教育委員会改革

④ 企業は

新卒を増やす
企業人が学校で教える(教育と企業の連携、企業側の体験講演)
経営を学ばせる